

こっこめ通信 02 2007

「春が待ち遠しい」号



八丈島ではアカコッコのことを親しみを込めて「こっこめ」とよびます。

全国的に大荒れの天気をもたらした1月上旬の爆弾低気圧、八丈島で記録された最大瞬間風速 48.5m/s は台風並、これまでの1月の最大瞬間風速の記録を塗り替えました。予定されていたロードレースが中止され、飛行機の欠航で空港も混雑していました。帰れなかった人たちもこれに懲りずにまた遊びに来て欲しいものです。

1月27日から2月12日まで中之郷「えこ・あぐりまーと」では「ヘルシーフェスタ」も開催されています。さて、今回は「冬の虫を探してみよう」「植物公園の温室を紹介」についてのお話です。

冬の虫を探してみよう

冬になり、寒くなってくると見かけなくなってしまう虫たち。冬の間に虫たちはどんな生活をしているのでしょうか？ 卵の状態？ 幼虫？ 蛹？ 成虫になっているの？ そんな虫たちを探しに公園内を歩いてみました。



カマキリの卵



キバラケンモンの幼虫



ヒサカキハフクレフシ

まず見つかったのが「カマキリの卵」、カマキリは秋に卵を産み5月にふ化します。卵の状態です。葉の上や裏にも虫たちがいました。ツツジの葉の上では「キバラケンモンの幼虫」が一生懸命に葉を食べていました。また、ヒサカキの葉をよく見ると何か膨らんでいます。これは「ヒサカキハフクレフシ」という虫こぶ、中にはホソガの一種の幼虫が入っています。春になると葉から出て蛹になります。

葉の上でじっとしていたのは「ミナミトゲヘリカメムシ」と「クロスジホソサジヨコバイ」、成虫で冬を越しているようです。この日は暖かかったので活発に動いていたのでしょうか？

石の下やプランターなどをひっくり返すと「サツマゴキブリ」が集団で固まっていた。暖かな季節だとすぐに動き出すのですが、今はひっくり返してもまったく動きませんでした。

寒い冬を乗り切る虫たちの戦略はいろいろ、越冬中の虫たちを探しに行くのもおもしろいですよ。



ミナミトゲヘリカメムシ



クロスジホソサジヨコバイ



サツマゴキブリ

「アカコッコ」は日本固有のツグミ科の鳥で、国の天然記念物に指定されています。八丈島では一年を通して見られ、町の鳥にも選定されています。

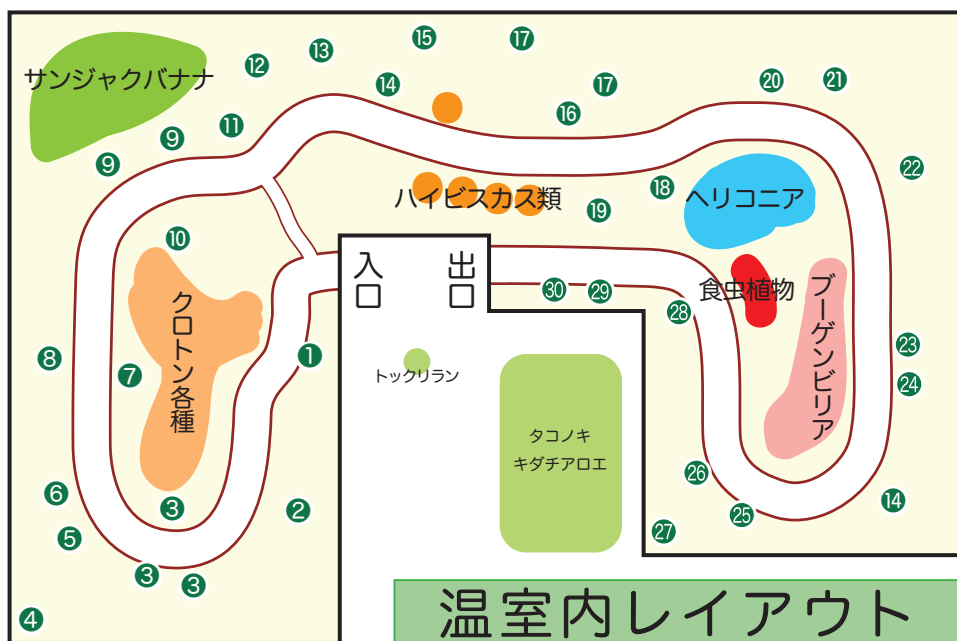
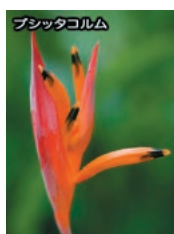
植物公園の温室を紹介

ビジターセンターに隣接した温室は、広さ 684 m²、最後部の高さは 9.7m もあります。冬は最低温度を 15℃に保つように加温しています。開館時間は 9 時から 16 時 30 分、入館無料、年中無休です。



入口には大きなタコノキやキダチアロエがあります。室内にはバナナ・マンゴー・パパイヤなどの熱帯果樹をはじめ、ハイビスカス・ブーゲンビリア・ヘルコニアなどの熱帯花木、クロトン・アカリファ・などの観葉植物が植栽されていて、色とりどりのトロピカルプランツが見られます。

サンジャクバナナの果実が実ると、ビジターセンター内に移動し、熟したものは来館者の方々に食べていただいています。運がよければ温室バナナも食べられますよ。(公園内で植物の販売はしておりません)



①	タチバナアデク	⑪	キャニモモ	⑳	ピンポンノキ
②	ギウシンリ (牛心梨)	⑫	ミッキーマウスノキ	㉑	バンジロウ
③	トックリヤシ	⑬	アレンカヤシ	㉒	セイロンベンケイ
④	タビビトノキ	⑭	パパイヤ	㉓	パキラ
⑤	ココヤシ	⑮	パンノキ	㉔	ヤトロファ・インテグリマ
⑥	ノヤシ	⑯	パイナップル	㉕	ベニヒモノキ
⑦	リュウガン	⑰	マンゴー	㉖	月下美人
⑧	レンブ	⑱	コーヒノキ	㉗	レッドジンジャー
⑨	アンスリウム	㉒	ヒメタコノキ	㉘	サンゴバナナ
⑩	プラティケリウム	㉓	カカオノキ	㉙	ムサ・ベルチナ

八丈植物公園季節調査会の報告

八丈ビジターセンターでは、毎月第二日曜日に、植物公園の生きものから季節を感じようという趣旨で、「八丈植物公園季節調査会」を開催しています。毎回見られる植物がどのように変化していくか、また、どんな鳥や植物が見られるかも観察しています。今回は 1 月 7 日に行いました。

八丈植物公園季節調査（平成 19 年第 1 回）参加者：黒田，菊池（昭），沖山，V.C. 菊池

NO.	和名（島名）	状態	NO.	和名（島名）	状態
草本			4	ヒサカキ	蕾
1	オニタビラコ	花	5	ホルトノキ	色付いた実
2	イワニガナ	花と実	6	オオバヤシャブシ	実
3	セイヨウタンポポ	花と実	7	ガクアジサイ	実
4	ツワブキ	実、花も残る	8	マサキ	赤い種子が見える
5	ハナイバナ	花	9	モクレイシ	赤い種子
6	アツバスミレ	花	10	ヤツデ	実
7	コセンダングサ	花と実	11	シマクサギ	実が残る
8	ツルソバ	花	12	アオキ	熟した実
9	ベニバナボロギク	花	13	マンリョウ	熟した実
10	ハチジョウアザミ	花と実	シダ植物		
11	ウスベニニガナ	花	1	オオタニワタリ	
12	アオノクマタケラン	まだ実が残っている	2	ノキシノブ	
13	アシタバ	実	3	タマシダ	
14	ハキダメギク	花	4	マツバラシ	
15	オオシマカンズゲ	雄花が盛り	5	ホシダ	
16	シロノセンダングサ	花と実	6	ナチシケシダ	
17	シチウスミレ	花	7	ヤマイトチシダ	
18	イヌホオズキ	実	8	オニヤブソテツ	
19	ヤクシソウ	種子が残る	9	ヘラシダ	
20	ムラサキカタバミ	花	10	タチシノブ	
21	フウトウカズラ	熟した実	11	ミゾシダ	
22	ヘクソカズラ	実が残る	12	ヒトツバ	
23	ヘビイチゴ	実	13	ハチジョウシダ	
24	コナスビ	花	14	ホラシノブ	
25	ノコンギク	咲き残り	15	ハチジョウベニシダ	
26	スズメノカタビラ	花	16	ハチジョウカナワラビ	
27	コスミレ	花	17	タチクラマゴケ	
28	ウラジロチチコグサ	咲き始め	18	カニクサ	
29	オムナグサ	僅かに実が残る	19	マメツタ	
30	カタバミ	花	20	ナンカイイトチシダ	
31	アキノノゲシ	花	21	ヌカボシクリハラン	
32	トキワハゼ	花	22	オクマワラビ	
木本			23	イノモトソウ	
1	ヤブツバキ	花盛り	今回はシダ植物 23 種を含め、 68 種の植物を観察しました。		
2	イヌビワ	実			
3	テイカカズラ	はじけた実			

八丈島では、内地と少し様変わりした種や独自に進化した種など、聞き慣れない種があるのが特徴です。今回は、公園内で見られる「ニホンアカガエル」にスポットを当ててみたいと思います。



ニホンアカガエル

Rana japonica

アカガエル科、本州・四国・九州・隠岐・大隅半島などに分布。

大きさは 50mm 前後、1 月頃に水辺で卵塊が見られます。公園の池でもたくさんのアカガエルの卵が見られます。

島のニホンアカガエルは人為的に放されたものと思われています。

八丈富士の中央火口丘にいるカエルはこのニホンアカガエルです。

2007 八丈ビジターセンター プログラムカレンダー

日付の下に書かれている時刻は、八丈島（神湊）の潮の満ち引きの時刻です。
左側が満潮時刻、右側が干潮時刻です。また日付の横は月の満ち欠けです。

日	月	火	水	木	金	土
		 この色の日は 特別行事があります		1 ○	2	3 ガイドウォーク
立春 4	5	6	7	8	9	10 ● ガイドウォーク
06 : 55 00 : 08 18 : 06 12 : 27	07 : 12 00 : 36 18 : 41 12 : 54	07 : 30 01 : 03 19 : 17 13 : 24	07 : 48 01 : 29 19 : 55 13 : 57	08 : 08 01 : 53 20 : 38 14 : 34	08 : 28 02 : 17 21 : 34 15 : 18	08 : 50 02 : 38 23 : 21 16 : 17
11 ガイドウォーク 植物公園 季節調査会 02 : 50 09 : 13 17 : 43	12 ガイドウォーク 09 : 46 19 : 21	13 04 : 34 08 : 06 11 : 49 20 : 33	14 04 : 41 09 : 35 13 : 54 21 : 26	15 05 : 01 10 : 09 15 : 01 22 : 09	16 05 : 24 10 : 40 15 : 54 22 : 49	17 ガイドウォーク 05 : 49 11 : 12 16 : 42 23 : 27
● 18 ガイドウォーク 06 : 15 11 : 45 17 : 29	雨水 19 06 : 39 00 : 04 18 : 16 12 : 20	20 07 : 03 00 : 38 19 : 03 12 : 57	21 07 : 25 01 : 11 19 : 53 13 : 36	22 07 : 46 01 : 40 20 : 47 14 : 19	23 08 : 05 02 : 05 21 : 59 15 : 08	24 ● ガイドウォーク 八文学講座 「黒潮と冬の天気」 02 : 21 08 : 24 16 : 13
25 ガイドウォーク 08 : 39 17 : 46	26 08 : 18 19 : 33	27 04 : 49 10 : 12 12 : 48 20 : 47	28 04 : 51 10 : 14 14 : 33 21 : 37			

イベントプログラム

植物公園季節調査会

植物公園内で動植物の調査をしながら季節の変化を一緒に感じましょう！

2 / 11 (13 : 30 ~ 約1時間半)

中学生以上 ビジターセンター集合・解散 無料 定員 : 15 名

八文学講座

「黒潮と冬の天気」

毎月行っている八文学講座。今月は、黒潮の流路が影響する島の天気と島の冬の天気です。

2 / 24 (13 : 30 ~ 約1時間半)

中学生以上 ビジターセンター集合・解散 参加費 : 100 円 定員 : 15 名

ビデオプログラム

10 : 00 ~ 八丈・海・生きものたち

11 : 00 ~ おじゃりやれ 八丈島

14 : 00 ~ おじゃりやれ 八丈島

15 : 00 ~ おじゃりやれ 八丈島

16 : 00 ~ 八丈・海・生きものたち

上記以外での上映は予約にて可能です

東京都八丈ビジターセンター 2007.2.1 第69号

開館時間 9 : 00 ~ 16 : 45 年中無休 (入場無料)

〒100-1401

東京都八丈島八丈町大賀郷 2 8 4 3

電話 : 04996-2-4811 Fax : 04996-2-4888

(ホームページでは「こっこめ通信」をカラーで見ることができます)

編集後記

冬の虫探しもなんだか楽しい。寒さのせいで動きもぎこちなくてかわい。島は1月でも暖かい日は虫の声が聞こえます。暖冬の影響か今年によく虫の声を聞きますね。冬は写真の整理の時期だと思ったら大間違い、おもしろい虫の生態写真撮影に行かないと！(高)